

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		カンファレンスや運営推進会議などでホームでの生活について家族と話し合う機会が多いが、入居者自身が参加することは少ない。	入居者自身がホームでの生活を楽しむことができるように職員、家族、本人と一緒に考えていく。	入居者が自分の思いや考えを伝えられる体制を作る。 ・カンファレンスへの参加 ・定期的に職員、入居者と話し合う場を設ける。	6ヶ月
2		共用空間で過ごすことが多く、思い思いに過ごせる居場所の環境づくりを工夫している。居室においては個人の差があり飾り気のない居室もある。	居心地良く過ごせる。空間づくりをする。	家族に協力を得て、なじみの物や写真を置いたりホームで活動した写真や作品を飾り、その時を思い出せる空間を作る。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。